



SANO

HIGH SCHOOL

2022 学校案内

佐野高校では、SGH活動で培ったグローバル教育のノウハウを活かし、『国際人として活躍できる真のリーダー』を育成する、新たなプログラム「Sano グローカル構想」が令和3年度からスタートしています。

併設型中高一貫教育校
栃木県立佐野高等学校



佐高の笑顔・佐高の学び・佐高の魅力…Voice of 高入生

*佐高では、附属中学校以外の中学校から本校へ進学した生徒を『**高入生**』、附属中学校から本校に進学した生徒を『**中入生**』と呼びます。

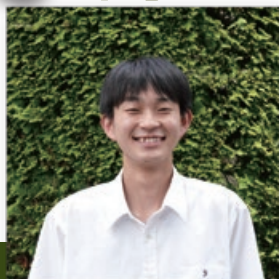


- 笑顔いっぱいの佐高生
- 目を輝かせ、身を乗り出して話し合う佐高生
- フレンドリーな佐高生
- 誰一人、他人任せにすることなく、意欲的に様々なことに挑戦していく佐高生
- 熱い情熱を持ち、佐高生と本気で向かい合う先生方

そんな生徒、先生方で溢れる佐高受検を考えている中学生のみなさんに、本校**高入生**の在校生やOBの先輩方の体験をもとにしたメッセージやアドバイスを紹介いたします。



中学生のみなさんへ I: Message from 高入生



安西涼哉 佐野高校3年(佐野市立北中学校出身)

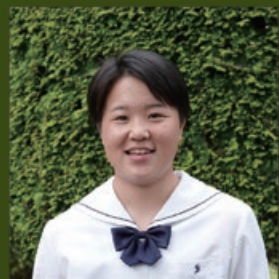
私の夢は中学校の教員になることでした。日本は今、国際化が進んでいます。当時私は「近い将来、多くの外国籍の子供が小中学校に入学するようになり、どの教科でも英語は必須になるだろう。」と考えました。しかし私は英語が苦手で、英語を話すことが嫌いでした。そこで、この状況を打開するためにグローバル化に特化した佐野高校を志望し、英語に重点を置く学校に身を置くことで英語嫌いを克服しようと考えました。

佐野高校では、進路に対して意識の高い生徒が多いので、毎日刺激を貰いながら何事にも取り組むことができます。また、自発的に質問すれば、先生方が親身になって私たちが理解できるまで教えてくださいます。そして、運動会や文化祭が毎年開催されるなど、年間を通して行事が多く、学年を重ねることで催す範囲が増えるため、たくさん経験を積むことができます。行事の開催頻度や内容の濃さは、他校に比べ、長けている点だと思います。



根本 絆 佐野高校3年(館林市立多々良中学校出身)

中高一貫校への高校からの入学は、友達ができないかもしれないと心配している人が多いと思います。私も群馬県の中学校出身で、知り合いが一人もいなかったこともあり、とても心配でした。でも実際に入学してみると、クラスが新しいメンバーに対してとても優しく、みんなが話しかけてくれたので、すぐに友達できました。きっと、皆さんも心配ないと思います。また、周りには真面目で優秀な人が多く、自分も頑張ろうという気にさせてくれますし、身近な先輩に難関大学合格者がいて、努力すれば難関大学も夢ではないと、やる気が出ます。授業ではプレゼンテーションの機会が多くあり、以前は人前で話すことが苦手で引っ込み思案な私でしたが、少しずつ上達していると感じ、自信がもてるようになりました。しっかり勉強したい人も、グローバルな活動に興味がある人も、佐野高校なら充実した高校生活が送れると思います。



飯田ひかり 佐野高校3年(佐野市立西中学校出身)

私は、野球部で選手として活動してきました。練習時間や量が他の部活動と比べて多く、入学当初、学習に対する不安が正直とても大きかったです。でも、先生方がしっかりと学習時間を確保してくださいますし、ひとつひとつの問題を理解するまで丁寧に教えてくださいます。さらに、佐高生はコミュニケーション力が高く、個性豊かで優しい人ばかりで、普段の生活の他、学習面でも支え合っています。そんな仲間と、部活動と学習で、しっかりとon・offを付け、時間を有効に使うことで、学習に対する不安は解消され、心配は無用でした。また、佐野高校では、探究力や人間力を身につけることを目標として、課題研究に毎年積極的に取り組んでいます。今年はコロナの影響もあり、個人研究となりましたが、ひとりひとりが個人で立てたテーマに沿って深く研究しました。私にとって課題研究はとても有意義な時間であり、貴重な経験となっていると実感しています。

● 中学生のみなさんへ II: Voice of 高入生 & 高入生OB

佐高に現在在学している高入生と高入生OBの先輩達に、中学生に向けて、佐高の**魅力**と、佐高入学の際、学習面、友人関係など、**不安に思ったこと**について教えてもらいました。



やりたい部活がある
部活や体育の時間など、他クラス・他学年の人ともかわる機会も多いので気の合う人を見つけやすく、何よりも運動会や文化祭は中高合同でやるのでとても盛り上がる

メリハリがある
数日で打ち解けて多くの友達ができ、中入生たちとも仲良くなった

今では、他の高入生に中入生だと間違えられるほど馴染んでいる
自転車を通える

慣れていない高入生がいたら積極的に声をかけるなど、閉鎖的な雰囲気は全くなく、アットホームな感じ

勉強に関する質問や多様な悩みの相談があれば、先生方が快く受けてくださる

国際人としての素養を培いたいという思いから、SGH活動や数多くの課外活動にのびのびと取り組んできた。これも、先生方や友達が私の志を尊重し全力で支えてくれたおかげ

入学当初から中入生から積極的に話しかけてくれたり、部活動やSGH活動で協働したりして、すぐに多くの友達ができただけでなく、部活や学校行事にも精一杯取り組んでいる

附属中ではパワーポイントを使って発表していると聞いて不安だったが、佐高の授業で、ソフトの使い方や発表の仕方などについて、基礎から丁寧に学習できたので安心した

中学校の基礎から学びなおすことができる

多様な価値観や趣味を持った人たちがいるので、共感できる友達や新しい考え方をくれる友達をたくさん作れる

フレンドリーな子がたくさんいて、授業中もグループ活動をとる機会が多いので、すぐに打ち解けることができた

楽しい雰囲気

優秀な同級生が周りにたくさんいたので、大学受験をした者としてとてもありがたい環境だった。分からないところがあったら友達に聞いて解決することも多々あったし、そうでなくても高い目標に向かって頑張っている同級生の姿はそれだけで発奮材料になっていた

勉強だけでなく、部活や学校行事にも精一杯取り組んでいる

誰一人、他人任せにすることなく、意欲的に様々なことに挑戦

居心地のいい学校生活を送れる

高入生と話していると、自分の世界が広がっていく感じがしてとても楽しいし、刺激にもなる

熱心な先生方が多く、丁寧に質問や相談に乗ってくれる

わからない問題に直面した時には、先生が一から丁寧に教えてくれる

仲が良い
生徒の

佐高の隣の神社(天満宮)は明かりがたくと奇麗

Sano グローカル

制服がかわいい

3年間充実した学校生活

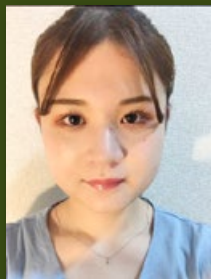
高い進学実績

部活動に入部したことによって、最初部員と仲良くなり、クラスでも仲良い友達がつくれた

中学校での勉強と遥かにかけ離れる訳ではない

● 中学生のみなさんへ III: Good Points from 高入生OB

高入生の卒業生に、3年間の学校生活を振り返って、佐野高校の良さをお聞きしました。



牧野愛美 横浜市立大学国際商学部国際商学科1年 (佐野市立赤見中学校出身)

【佐野高等学校の良さ】

- ① しっかり勉強する環境が整っている**…小テストや試験の前になると、休み時間に友達同士で問題を出し合ったり分からない所を教えあったりする声クラスのアチコチから聞こえてくるなど、皆で学ぶという雰囲気があるためモチベーションを高めながら楽しく勉強することができました。私は、この皆で楽しく学ぶ雰囲気がとても好きでした。また、先生方がすごく熱心で、一人一人分かるまでとことん教えてください。さらに、探究学習の機会や、海外グローバル研修やイングリッシュキャンプ、台湾への修学旅行など、語学力を高めるとともに海外と関わることができるような機会も多く設けられています。
 - ② 勉強以外のことも学べる**…佐高ではグループワークやディスカッション、プレゼン、ディベートなど発表の機会が数多く設けられていたため、人前で話すことが苦手な私もSGH活動や日々の授業を通して自然と鍛えられ、プレゼン能力やコミュニケーション能力が高まり、成長できたと思います。高校生のうちにこれらを多く経験し学ぶことができ本当に良かったと現在も痛感しています。また、周囲にも意欲が高い友達が多くいるため、沢山の刺激を受けることができました。
 - ③ 学校行事が多い**…中高合同で盛大に行われるため、どの行事もとても盛り上がりします。特に、学校祭や大運動会が毎年行われるというところが特徴的であり、皆で準備をすることもとても楽しく、友達とより仲良くなることもできました。こうした行事は、かけがえのない思い出となっています。
 - ④ メリハリがある**…学校全体が楽しむところではとことん楽しみ、真面目に取り組むところではしっかり取り組むという雰囲気があり、この雰囲気とても居心地がよく、好きでした。
- 皆さんもぜひ佐野高校で多くの学びを得ながら充実した高校生活を送ってください

佐野高校の沿革と現在そしてこれからの教育

佐野高等学校は、明治34(1901)年に「栃木県第四中学校」として開校し、今年度、創立121年目を迎えた伝統校です。その間、豊かな学校文化と良き伝統に育まれ、各界において指導的な役割を担う著名な人物を輩出しています。平成20年度に附属中学校が開校し、中高一貫教育校として新たな歴史を刻みはじめました。

平成28年度に本県で唯一のSGH(スーパーグローバルハイスクール)文科省指定を受け、問題解決力やコミュニケーション能力を備えた、グローバル社会で活躍できるリーダーの育成に取り組んでまいりました。SGH教育推進アドバイザーの大学等関係機関の先生方から「佐野高校の生徒たちは、課題発見とリサーチクエスションの設定、フィールドワークを伴う調査・研究、課題解決につなげるプレゼンテーションなどにおいて極めて高いパフォーマンスを示した。」との評価をいただき、他、難関大学の合格実績、卒業生の活躍など、短い期間ですが、様々な成果を収めてきました。5年間のSGH研究指定は令和2年度で終了し、令和3年度からは、SGHのネクストステージとしてSGH活動で培ったグローバル教育のノウハウを活かし、『国際人として活躍できる真のリーダー』を育成する新たなプログラム「Sano グローカル構想」(右頁)がスタートしました。「人間力」と「探究力」を本校で育む資質・能力の中核に据えた「Sano グローカル構想」、そして佐野高校の教育活動に今後ともご期待ください。

校 訓

自主独立 進取創造 和親敬愛



教育目標

自他の生命と人権を尊重し、正義と平和を愛する心をもった、
『国際人として活躍できる真のリーダー』の育成

目指す学校像

- 課題発見・課題解決型の教育を推進することにより、グローバル社会で活躍できるリーダーを育成する学校
- 個に応じたきめ細かな指導や習熟度指導等を推進することにより、豊かな教養を身に付け、確かな学力を育成する学校
- 様々な体験活動や学校行事等を通して、豊かな人間性を育む学校

募集する生徒

本校の教育目標と目指す学校像を理解し、次の(1)及び(2)の両方に該当する生徒

- (1) 高い志をもって学業に励む生徒
- (2) 特別活動、スポーツ・文化活動等に意欲をもって取り組む生徒



佐野高等学校入学者選抜

… 令和3(2021)年度選抜から大きく変わりました。

*変更点 特色選抜 …定員の割合30%程度(令和3(2021)年度から) ← 100%(令和2年度まで)
…学校独自問題による学力検査を実施しない ← 学力検査実施(令和2年度まで)
一般選抜 …実施(特色選抜合格内定者数を除いた定員に対して実施)

特色選抜について(令和4(2022)年度)

- (1) 定員の割合 普通科 30%程度
- (2) 出願するための資格要件
基本的な生活習慣と中学生における各教科の基本的な知識・技能を身に付けた者で、次の①または②のいずれかに該当する者
 - ① 国語・社会・数学・理科・外国語の成績が優秀で、学習に対する意欲・関心を強く持ち、入学後も意欲的に学習に取り組むことができる者
 - ② 特別活動、スポーツ、文化活動等に意欲をもって取り組む者
- (3) 選抜の方法
選抜方法 内 容
面 接 個人面接時間10分程度
作 文 時間50分 字数600字程度
- (4) その他、特記事項
 - ・ 令和3年度重点強化拠点校(競技：ボート(男子・女子))
 - ・ 令和3年度強化推進拠点校(競技：ラグビー(女子))



栃木県立佐野高等学校 ・ Sano グローカル構想

SGHから

Sano グローカルへ

「田中正造型」
グローバルリーダーの育成

郷土が誇る偉人「田中正造」は、鉱毒被害というローカルな(地域的な)課題を徹底的に追究することを通して、「真の文明」というグローバルな(地球規模の)思想にたどり着きました。

本校は、田中正造から学び、SGH研究指定で培った、ローカルな課題からリージョナル(広域)に視野を広げ、グローバルな視点からものごとを考えていく「グローバル探究プログラム」に取り組んでまいりました。そして、令和3年度からは、さらに発展させた「グローバル探究プログラム」に取り組んでいます。地域における社会課題の発見と解決に向けた探究的な学びに加え、海外グローバル研修や国内外のフィールドワーク、英語ディベートなど、様々な異文化研究と英語コミュニケーション力を強化する取り組み等により、グローバルな視点から課題を発見し、解決策を提言・行動できる人材、これからの世の中に必要とされるグローバルな視点をもってコミュニティを支える地域のリーダー(グローバルリーダー)を育成します。

グローバルリーダーの育成を目指し、佐野高等学校の全教育活動を通して育む資質・能力
「探究力」と「人間力」そしてそれを支える12の力



グローバル探究プログラム

授業のシンカ

キーワード：シンカ → 深化・進化・真価・Thinker

クリティカル・シンキング・プログラム ～批判的思考を身に付ける～
☆各教科で批判的思考を活用

SanoG.リレー講座 ～各分野の第一人者による講義～

教科指導でSanoG.の資質・能力を育成 ～グローバルな視点で課題研究～
☆全教科でアクティブラーニングを導入

授業評価
教科横断的・探究的な学びを多面的・総合的に評価するルーブリックの開発

SanoG.クラブ
☆国内外のフィールドワーク研究(研究班)
☆課題研究へのディベート導入(ディベート班)

基盤

連携

これまでの活動で連携した高校、大学、関係機関等

- < 高校、海外の連携校 >
 - ・福島県立ふたば未来学園高等学校(原発災害からの復興)等
 - ディスカッション、ディベート、協働フィールドワーク
 - ・高雄女子高級中學、セント・テレサ中等教育学校(マレーシア)
 - ・クリスチャンユニティスクール(カナダ)
- < 大学 >
 - ・宇都宮大学、足利大学、白鷺大学 等(県内)
 - ・東京海洋大学、東洋大学、帝京大学 等(県外)
 - 留学生とのグループワーク、大学教員とTT、特別講義等
 - ・福島大学「うつくしまふくしま未来支援センター」(原発災害からの復興)
 - 研究発表、協働フィールドワーク等
 - ・ブリティッシュコロンビア大学(カナダ)
 - ・UNIMUS(マレーシア国立サラワク大学)、国立暨南国際大学、国立政治大学
 - 研究発表、協働フィールドワーク等
- < 企業・自治体・関係機関等 >
 - ・吉澤石灰工業、吉川油脂、住友大阪セメント(バイオマス発電)、第一酒造、さのまちづくり株式会社等
 - ・佐野市、茂木町、栃木県、佐野市国際交流協会、佐野商工会議所、JA佐野、JETRO栃木、JICA筑波センター、各国大使館、各種NPO等

高3

グローバル展開

～キャリアパス探究～

- ・課題研究を論文にまとめる。
- ・国内外成果発表会
- ・私の学び計画書・シンカ宣言(英語)

高2

グローバル応用

～異文化研究～

- ・台湾グローバル研修(フィールドワーク)
- ・世界各国の課題を調査研究

高1

グローバル基礎

～地域課題研究～

- ・海外グローバル研修(カナダ)・・・希望者
- ・ローカル&リージョナルフィールドワーク
- ・クリティカル・シンキング・プログラム



教育課程 (令和4年度入学生)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
1 年		国 語					地 理 歴 史				数 学					理 科				体 育		保 健	芸 術			英 語					家 庭		情 報	総 探	H	R
2 年	文系	国 語								地 理 歴 史			公 民		数 学					理 科			体 育		保 健	英 語					情 報	総 探	H	R		
	理系	国 語					地 理 歴 史			公 民		数 学				理 科					体 育		保 健	英 語					情 報	総 探	H	R				
3 年	文系Ⅰ (国公立大)コース	国 語								地 理 歴 史					公 民			数 学			理 科		体 育		英 語					総 探	H	R				
	地 理 歴 史																																			
	文系Ⅱ (私立大)コース	国 語								地 理 歴 史			公 民		体 育		芸 術	英 語										総 探	H	R						
	家 庭																																			
理系	国 語					地 理 歴 史	数 学								理 科					体 育		英 語					総 探	H	R							
公 民						芸 術																														

教育課程等の特色

本校では、「確かな学力」と「豊かな人間性」の育成を柱とする教育、そして大学入試を視野に入れた学習時間の確保と部活動との両立を可能とするため、1校時45分、7時限授業を実施しています。学年ごとの特徴は、次のとおりです。

- 【第1学年は、基礎学力の充実】芸術(美術・音楽)が選択科目となる以外は、全員が同じ教科・科目を学習します。英語・数学は、少人数による習熟度別授業を実施します。
- 【第2学年は、文理分けによる主要教科の伸長】文系と理系に分かれ、一部異なる科目を学習します。英語・数学は、少人数による習熟度別授業を実施します。
- 【第3学年は、多様な進学目標に対応】進路に応じたコース(国立文系、私立文系、理系)に分かれて学習します。
- 【国際人として活躍できる真のリーダー】を育成するため、学校独自の設定教科として実施してきた「クリティカル・シンキング・プログラム」の指導を継続し、総合的な探究の時間や各教科で、批判的思考力や判断力を育成します。
- 附属中ではパワーポイントを使用した発表等を行っていますので、ついて行けるか不安に感じることもあるかもしれませんが、佐高の授業でも、PCソフトの使い方や、発表の仕方などについて、もう一度基礎から学習しますので、中学校で経験していない皆さんも心配ありません。



学校行事

- (1) 旭城祭(学校祭)
2学期初めに一般公開が行われ、展示発表、体育館や校庭でのイベント等、中高合同の一大行事となっています。
- (2) 旭城大運動会
文武両道の観点から「文」の旭城祭に対する「武」の行事として、平成22年度に新たに設けられ、中高合同で6月に実施しています。
- (3) その他の主な学校行事
創立記念式典・講演会(5月)、海外修学旅行(2年・10月 台湾)、芸術鑑賞会(10月)、マラソン大会(11月)、探究学習成果発表会(1.2年・3月)、海外グローバル研修(カナダ)(1年希望者・3月)



<旭城大運動会>



<旭城祭>



<探究学習成果発表会>



<海外修学旅行(台湾)>



<校内マラソン大会>



<グローバル研修(カナダ)>



進路状況

充実した教育プログラムと進路指導体制のもとで、中入生のみならず、毎年数多くの高入生が難関大学に合格するなど、多様な進路実現を図っています。

1 新卒者の進学先状況

入試年度		令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度
進学	国公立大学	37	53	46	41	39
	私立大学	94	81	94	93	94
	私立短大	1	1	1	2	1
	大学校	0	0	1	0	0
	専修・各種学校	6	8	6	13	12
	その他	4	8	7	4	7
就職		2	1	1	0	1
合計		144	152	156	153	154

2 過去3年間の主な合格校及び人数(入試年度別。過年度卒含む)

		令和3年度	令和2年度	令和元年度			令和3年度	令和2年度	令和元年度
国公立大学	北海道大	0	1	0	私立大学	国際医療福祉大	7	2	1 (医1)
	東北大	5	2 (医1)	3		自治医科大	0	1	2
	秋田大	1	2 (医1)	0		獨協医科大	5 (医2)	3 (医1)	5
	山形大	3	4	4 (医1)		埼玉医科大	1 (医1)		
	茨城大	1	2	1		青山学院大	2	3	3
	筑波大	1	3	3		学習院大	1	0	3
	宇都宮大	8	3	2		慶應義塾大	3	0	1
	群馬大	7	9	8		芝浦工大	1	7	1
	埼玉大	3	3	2		上智大	6	1	0
	電気通信大	0	1	1		東洋大	15	5	14
	東京大	1	0	1		中央大	9	5	4
	東京外語大	2	0	2		東海大	3	11 (医1)	8
	東京工業大	0	0	1		東京女子大	5	2	2
	一橋大	0	0	1		東京理科大	4	2	4
	新潟大	1	2	1		日本大	6	2	11
	金沢大	1	0	1		法政大	6	0	3
	静岡大	0	3	0		明治大	5	1	3
	名古屋大	0	2	1		明治学院大	2	2	1
	京都大	1	0	0		立教大	3	2	1
	大阪大	0	1	0		早稲田大	6	1	5
私立大学	九州大	0	1	0		聖マリアンナ医大	0	1 (医1)	0
	福島県立医科大	0	1 (医1)	0		同志社大	5	0	0
	群馬県立女子大	2	4	1		立命館大	2	3	1
	高崎経済大	0	2	4		他 私立大	134	138	170
	他 国公立大	6	10	20		私立大学合計	231	193	243
	国公立大学合計	43	56	57		大学合計	274	249	300

● (医) は医学部医学科の合格者です。

●基礎学力の定着・向上を図り、さらに応用力を養うことで第一志望の合格を目指します。学習ガイダンスや土曜講座等様々な取り組みを行っています。

●卒業生や大学の先生の話聞く機会を設けたり、校内で大学受験相談会を開催したりすることで、自己の適性に合った進路目標を設定します。

●担任の先生をはじめ、多くの先生方が進路について検討し、面談を繰り返すことで、進路先を決定していきます。



中学生のみなさんへ IV : Message From 高入生 OB



秋山颯多郎 東北大学農学部1年 (佐野市立城東中学校出身)

私は佐野高校に入学して、様々なことを経験することが出来ました。それらは良いものばかりで、自分の進路について考える貴重な材料となりました。特に、カナダ研修と課題研究はかなり印象に残っています。異文化に触れて、新しいことに会うカナダでの日々は新鮮なものであったし、課題研究を通して大学で研究してみたいと思うことを発見できました。その他にも文化祭や中高合同の運動会など楽しいイベントもたくさんあります。もちろん、入学前は友人関係での不安もありました。しかし、中入生も高入生も気さくに話しかけてくれて、そんな不安はすぐになくなってしまいました。

私はかなり充実した3年間を過ごせました。それは、佐高の友達、先生方、雰囲気があってこそでした。3年間の高校生活はあっという間です。ぜひ佐野高校で有意義で充実した3年間を過ごしてみてください!



松井海人 法政大学スポーツ健康学部1年 (佐野市立西中学校出身)

佐野高校はやりたいことができる学校です。勉強を頑張ったり、部活動に本気になったり、様々な分野の活動や行事など、いろいろな選択肢があって自分を成長させることができます。勉強についていけないのか、附属中生と友達になれるかなど、たくさん心配事があると思いますが、心配する必要はありません。学習環境は文句なしです。先生方も質問や相談に親身になって一緒に考えてくれます。実際に、私も野球部に所属し、先生方にサポートしていただきながら、勉強も頑張ることができました。そして、たくさんの学校行事や日々の学校生活を通して、すぐに友達になることができます。また、自分のやる気次第でグローバルな活動にたくさん参加することができます。新たな発見をすることができ、自分の世界が広がると思います。佐野高校で充実した高校生活を送ってみたいのが嬉しいです。



Club Activities (部活動等実績)

- 【運動部】：陸上競技、ラグビー、バスケットボール(男子)、卓球、剣道、硬式野球、水泳、ボート、サッカー、テニス、バレーボール(女子)
- 【文化部】：吹奏楽、美術、囲碁将棋、軽音楽、科学、手芸、茶道
- 【同好会】：パソコン、天文
- ※部活動以外に、Sano G. クラブを設置。Sano G. クラブには「ディベート班」「研究班」があり、「ディベート班」は社会課題をテーマに英語でディベート、「研究班」は国内や海外でのフィールドワークを行っています。



全国・関東大会の記録(令和2年度)

- 〈陸上競技部〉
〔関東大会〕○第24回関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会 男子4×100mR出場
- 〈ボート部〉
〔全国大会〕○令和2年度全国高等学校ボート選手権特別大会 女子ダブルスカ 8位 女子クオドルプル 準決勝進出 男子シングルスカル 出場
○第32回全国高等学校選抜ボート大会 女子舵手つきクオドルプル 11位
〔関東大会〕○関東高等学校選抜競漕大会 女子舵手つきクオドルプル 3位 男子シングルスカル 準決勝進出
- 〈男子テニス部〉
〔関東大会〕OKTA杯関東ジュニアテニストーナメント2020 出場
- 〈ラグビー部〉
〔全国大会〕○女子セブンスユースアカデミー 代表選手に選出
- 〈囲碁将棋部〉
〔全国大会〕○第29回全国高等学校文化連盟将棋新人大会 出場権獲得
〔関東大会〕○第31回関東地区高等学校文化連盟将棋大会 出場権獲得
○第36回関東地区高等学校囲碁選手権大会 出場権獲得
- 〈科学部〉
〔全国大会〕○第44回全国高等学校総合文化祭 WEB SOUBUN 自然科学部門 出場
○第13回日本地学オリンピック 銅賞受賞
- 〈吹奏楽学部〉
〔全国大会〕○第26回東関東アンサンブルコンテスト 打楽器六重奏・銅賞受賞
- 〈Sano G. クラブ英語ディベート班〉
〔全国大会〕○文部科学省後援PDA全国高校即興型ディベート 合宿・大会2020 出場 ・ Best POI賞受賞
○文部科学省後援 第6回PDA高校生即興型英語ディベート全国大会2020 ベスト8 ・ ベストディベーター賞受賞
○第15回全国高等学校英語ディベート大会online 第5位
○第14回全日本模擬国連大会 参加
○第1回「大学生による中高生のためのSDGs/サステナビリティアワード」 Action賞受賞
- 〈Sano G. クラブ研究班〉
〔全国大会〕○第3回全国高校生SRサミット FOCUS 出場
○2020年度WWL・SGH全国高校生フォーラム×探究甲子園 出場
- その他の活動
〔全国大会〕○ぼうさい甲子園 しなやかwithコロナ賞受賞
○第12回明治大学文学部読書感想文コンクール 優秀賞受賞



栃木県立佐野高等学校

〒327-0847 栃木県佐野市天神町761番地の1

TEL 0283-23-0161

FAX 0283-21-1301

URL <http://www.tochigi-du.ed.jp/sano/nc2/>

佐野高校ではHPを日々更新しており、非常に多くのアクセスをいただいています。生徒の学びや様々な活動の様子を是非ご覧ください。

